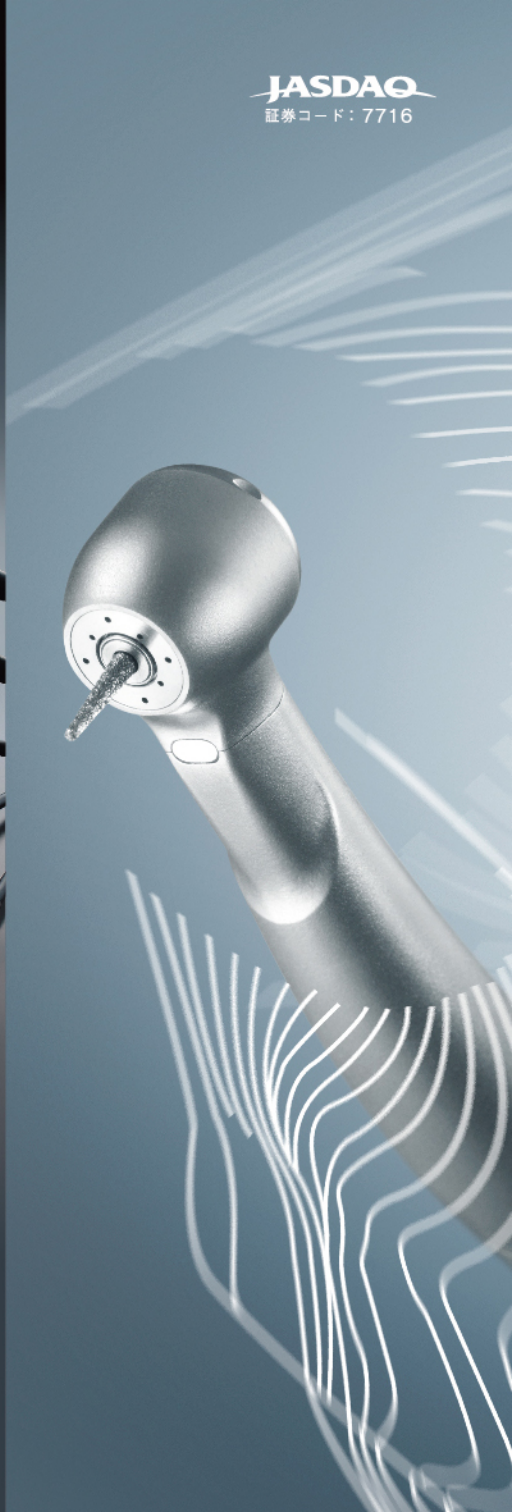


# NSK

# BUSINESS REPORT

JASDAQ  
証券コード：7716



株式会社 **ナカニシ**

第63期 第2四半期

平成26年1月1日～6月30日

株主の皆様におかれましては、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループは平成26年6月30日をもちまして、第63期(平成26年1月1日から平成26年6月30日まで)の第2四半期が終了いたしましたので、ここに業績概要につきましてご報告申し上げます。

### 当上半期の業績について

当上半期におけるわが国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に、企業収益の向上や雇用環境の改善等、景気に緩やかな回復の動きが見られたものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や、ロシア・中東等の地政学的リスクによる海外景気の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、国内の一時的な需要を着実に取り込むと同時に、海外でも大きく実績を伸ばすこととなりました。天候不順により経済面がやや軟調だったものの着実な回復をみせる米国、各国の緊縮財政の影響を受けながらも緩やかに経済が回復する欧州においても大きく売上を伸ばしました。新興国でも販路は浸透しており、比較的経済面に不安がある中でも成長を取り込みました。また、主要な競合が拠点を持つ欧州の通貨高による相対的な価格優位性も当業績に寄与しました。

この結果、当社グループの当上半期の売上高は前年同期比23.1%増の154億8,911万円、営

業利益は前年同期比32.8%増の49億6,025万円、経常利益は前年同期比25.5%増の50億109万円、四半期純利益は前年同期比36.6%増の31億6,121万円となりました。

### 【歯科製品関連事業】

各地の景況感、円安を背景に当社グループの主要市場である欧州・北米に加え、新興国でも売上は伸長しました。

この結果、売上高は前年同期比22.2%増の133億4,109万円、セグメント利益は前年同期比24.4%増の57億5,384万円となりました。

### 【工業製品関連事業】

アジア地域を中心とした工場用設備投資の増加を背景に売上は伸長しました。北米でも歯科市場向け設備に搭載される工業用スピンドル等の商材を中心に売上は伸長しました。この結果、売上高は前年同期比33.9%増の16億7,718万円、セグメント利益は前年同期比55.7%増の6億6,071万円となりました。

### 【その他事業】

修理等サービスにおきまして売上高は前年同期比16.1%増の4億7,084万円、セグメント利益は前年同期比53.0%減の3,538万円となりました。

### 通期の業績見通しについて

業績見通しにつきましては、上半期において需要を一部先取りしたことによる反動、今後の成長

に向けた費用の増加等が見込まれるものの、上半期の好調な業績を受けて通期連結の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益はそれぞれ期初発表予想を上回る見通しとなりました。この結果、平成26年8月1日に開示しました通り、平成26年12月期の業績見通しにつきましては、売上高は292億8,400万円、営業利益は84億3,700万円、経常利益は85億9,300万円、当期純利益は53億5,000万円にそれぞれ上方修正しました。

#### 中間配当の実施について

当社は株主の皆様への利益還元を充実させるために、当期より剰余金の配当を期末に年1回実施する方針から、期末及び中間期末の年2回実施する方針に変更しました。当期の中間配当につきましては、業績等の経営指標を総合的に勘案して、予定通り1株につき20円とさせていただきます。通期の配当金合計額は、前年から大幅な増配となる1株につき40円（うち期末配当金20円）を予定しております。

当社グループは、今後も引き続きグローバルでの経済動向に注視しつつ、より一層の競争力アップを図ってまいります。

株主の皆様には、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 企業理念

堅牢、優美、廉価なものづくりを通じて、人類の健康とより良い社会を実現し、全世界の人々との友好を広げる。



代表取締役社長

中西英一

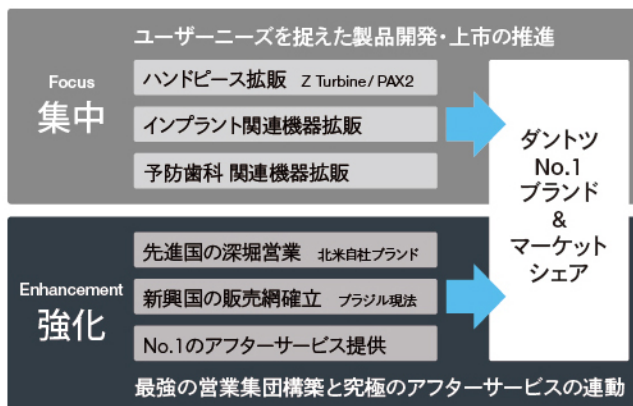
# 事業セグメント別重点戦略

## Dental

当上半期の歯科製品関連事業は全般的に好調であり、欧州及び日本において売上高を伸ばしたほか、一部の地域を除いたほぼ全地域で増収となりました。欧州はハンドピース・インプラント関連製品ともに好調であり、ドイツ・フランス・イタリア及びスペインにおける売上高がそれぞれ伸ばしたほか、円安効果もあり欧州全体では前年同期比で30.8%の増収となりました。日本では消費税増税前の駆け込み需要、滅菌対応による需要を着実に取り込み、前年同期比で23.7%の増収となりました。また、北米では自社ブランド製品・OEM製品ともに堅調に推移しました。その他の地域ではロシアが引き続き好調を維持し、中南米・豪州も伸ばしました。

これらの結果、歯科製品関連事業は前年同期比で22.2%の増収となりました。今後も引き続きブランド力の強化と、マーケットシェアの拡大に注力してまいります。

## 基本戦略

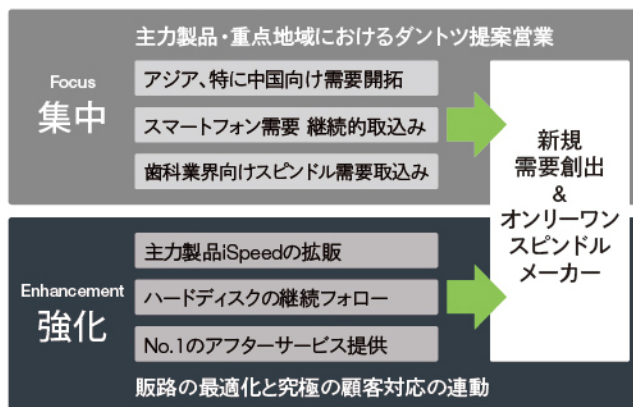


## Industrial

当上半期の工業製品関連事業は、設備投資の増加を背景に日本・北米・欧州及びアジアのいずれの地域においても大幅な増収となりました。アジアを中心に幅広い分野で設備投資意欲は高く、中国・台湾のほかタイ等の東南アジア諸国における旺盛な需要を取り込む事が出来ました。製品面では高精度モータ用スピンドルの新製品が好評であり、今後に期待できる状況となりました。また、歯科CAD/CAM関連スピンドル需要も引き続き好調に推移しました。販売面では広告宣伝活動、展示会等における製品の啓蒙を積極的に実施し、需要を着実に取り込むとともに、新たな需要の掘り起こしを行いました。

これらの結果、工業製品関連事業は前年同期比で33.9%の増収となりました。今後も引き続き様々な需要を取り込み、幅広い分野で拡販を進めてまいります。

## 基本戦略

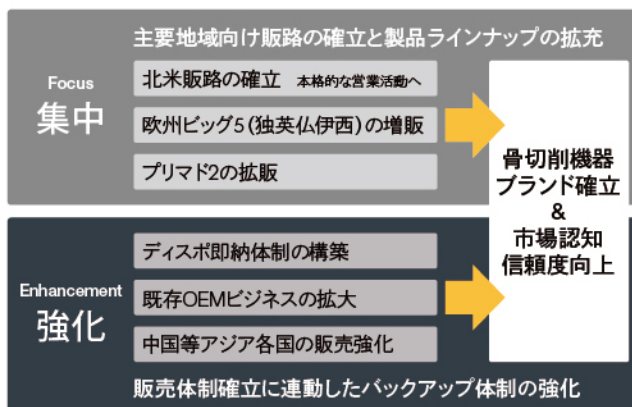


## Medical

メディカル事業におきましては、主力製品であるプリマド2を軸にして、販売拡大のための施策を推進しております。

プリマド2は脳神経外科、整形外科等の手術に用いられる機器として、極めて高い精度と安全性が求められる医療機器です。先生方の高い要求に応えるために、一切の妥協をせずに開発を進めてきた骨切削用機器であり、抜群の切削性、操作性、安全性が先生方に高く評価されております。日本・欧州・アジアでは既に販売を開始しておりますが、メディカルの最大市場である北米においても販売許可を取得し、今年から販売活動を開始いたしました。今後の本格的な拡販に向けて順調な立ち上がりとなっております。

## 基本戦略



## Topics

— 拡大し続ける海外活動の最新情報をお伝え致します —

### イタリア



2013年7月に子会社化したDental X S.p.A.は、滅菌器(オートクレーブ)の開発・製造及び販売を手掛ける会社です。

オートクレーブは歯科医院において治療に

使用した医療機器を滅菌する機器であり、感染を予防するために必要不可欠な製品です。当社のブランド及び販路との融合を図り、シナジー効果の具現化を進めてまいります。

### ブラジル



ブラジル市場における当社のシェア拡大を目的として設立したNSK America Latina Ltda.は、当社グループで一番新しい現地法人です。来年早々の本格稼働に向けて、医療関連規制に基づく承認手続きと、営業の基盤整備を進めています。市場に直接アプローチすることにより、世界第5位の人口を有する同国におけるNSKブランドの浸透と販売力の向上を目指します。

# 連結財務ハイライト

## 連結業績

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成26年 1月 1日 至 平成26年 6月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月30日)	前期 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)
売上高	15,489	12,578	26,236
営業利益	4,960	3,733	7,543
当期純利益	3,161	2,314	4,735

## 事業別売上

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成26年 1月 1日 至 平成26年 6月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月30日)	前期 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)
歯科製品関連事業	13,341	10,920	22,901
工業製品関連事業	1,677	1,252	2,510
その他事業	470	405	824
合計	15,489	12,578	26,236

## 地域別売上

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成26年 1月 1日 至 平成26年 6月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月30日)	前期 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)
国内	3,372	2,690	5,723
北米	3,017	2,504	4,752
ヨーロッパ	5,048	3,859	8,660
アジア	1,665	1,541	3,063
その他	2,384	1,984	4,036
合計	15,489	12,578	26,236

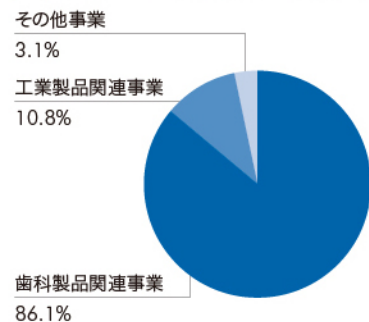
## 売上高



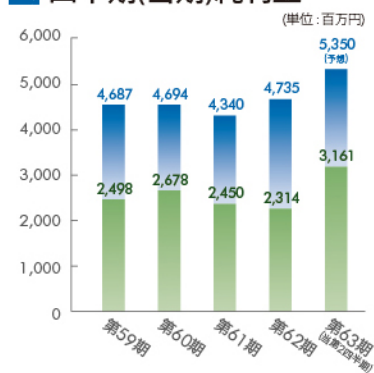
## 営業利益



## 事業の種類別売上高比率



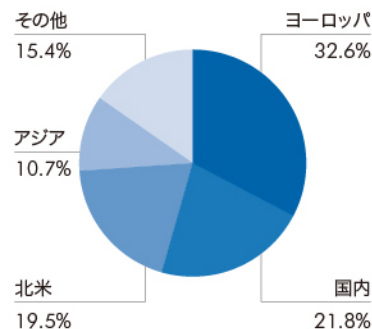
## 四半期(当期)純利益



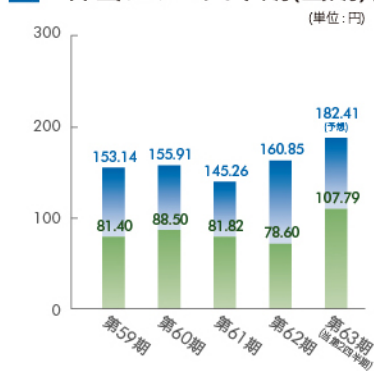
## 純資産



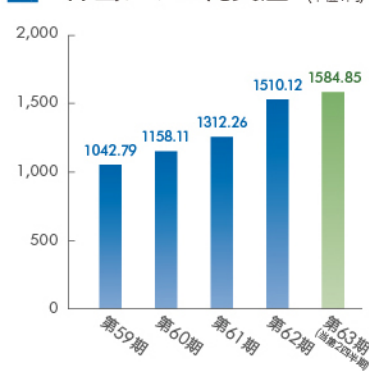
## 地域別売上高比率



## 1株当たりの四半期(当期)純利益



## 1株当たりの純資産



# 連結決算の状況

## 連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当第2四半期末 (平成26年6月30日)	前期末 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	35,893,700	34,809,966
固定資産	16,216,280	15,895,511
有形固定資産	5,457,559	5,243,182
無形固定資産	634,618	697,286
投資その他の資産	10,124,102	9,955,041
資産合計	52,109,980	50,705,477
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,834,683	5,624,259
固定負債	439,287	495,397
負債合計	5,273,970	6,119,656
<b>純資産の部</b>		
株主資本	45,207,178	42,743,385
その他の包括利益累計額	1,276,925	1,542,873
新株予約権	65,401	45,976
少数株主持分	286,504	253,585
純資産合計	46,836,010	44,585,821
負債純資産合計	52,109,980	50,705,477

## 連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 (自 平成26年 1月 1日 至 平成26年 6月30日)	前第2四半期 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月30日)
売上高	15,489,113	12,578,104
売上原価	5,974,816	5,015,745
売上総利益	9,514,297	7,562,359
販売費及び一般管理費	4,554,047	3,828,562
営業利益	4,960,250	3,733,797
経常利益	5,001,098	3,984,396
税金等調整前 四半期純利益	5,003,192	3,564,097
法人税、住民税 及び事業税	1,599,815	1,491,489
法人税等調整額	211,827	△267,502
少数株主損益調整前 四半期純利益	3,191,549	2,340,109
少数株主利益	30,332	25,221
四半期純利益	3,161,217	2,314,887

## 連結キャッシュフロー計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 (自 平成26年 1月 1日 至 平成26年 6月30日)	前第2四半期 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,513,792	2,087,458
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,835,392	△1,427,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	△693,325	△587,250
現金及び現金同等物に係る換算差額	△862,562	291,675
現金及び現金同等物の増減額	3,793,296	364,808
現金及び現金同等物の期首残高	10,886,698	10,439,658
現金及び現金同等物の期末残高	14,679,995	10,804,467



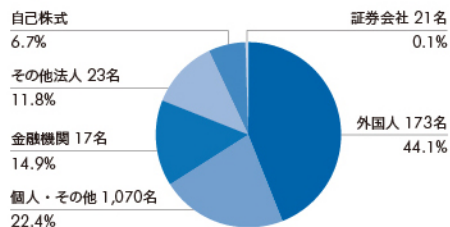
## 株式の状況 (平成26年6月30日現在)

■ 発行可能株式総数 …… 125,000,000株

■ 発行済株式の総数 …… 31,419,800株

■ 株主数 …… 1,305名

### 株式分布状況



### 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
ナカニシE&N株式会社	1,510千株	5.1%
中西崇介	1,430千株	4.9%
中西千代	1,430千株	4.9%
ジェービー モルガン チェース バンク385632	1,281千株	4.4%
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロー プライズド ストック ファンド	1,219千株	4.2%
株式会社オフィスナカニシ	1,040千株	3.5%
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,005千株	3.4%
ジェービー モルガン チェース バンク385174	981千株	3.3%
中西英一	938千株	3.3%
中西賢介	935千株	3.2%

(注) 1. 当社は、自己株式を2,089千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式(2,089千株)を控除して計算しております。

## 会社概要 (平成26年6月30日現在)

社 名 株式会社 **ナカニシ / NAKANISHI INC.**

設 立 昭和26年2月

代 表 者 代表取締役社長 中西 英一

資 本 金 867,948,542円

従 業 員 数 793名 (正社員618名)

本 社 栃木県鹿沼市下日向700番地

事 業 所 本社・工場

東京事務所

大阪事務所

ドバイ事務所 (UAE)

モスクワ事務所 (ロシア)

主要関係会社 NSK-America Corp.(アメリカ)

NSK Europe GmbH (ドイツ)

NSK France S.A.S.(フランス)

NSK United Kingdom Ltd.(イギリス)

NSK Nakanishi Dental Spain S.A.(スペイン)

NSK Oceania Pty. Ltd.(オーストラリア)

NSK Shanghai Co., Ltd.(中国)

Dental X S.p.A.(イタリア)

主要取引銀行 足利銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行

員 代表取締役社長 中西 英一

代表取締役副社長 中西 賢介

専 務 取 締 役 尾 上 俊 治

取 締 役 野 長 瀬 裕 二

常 勤 監 査 役 豊 玉 英 樹

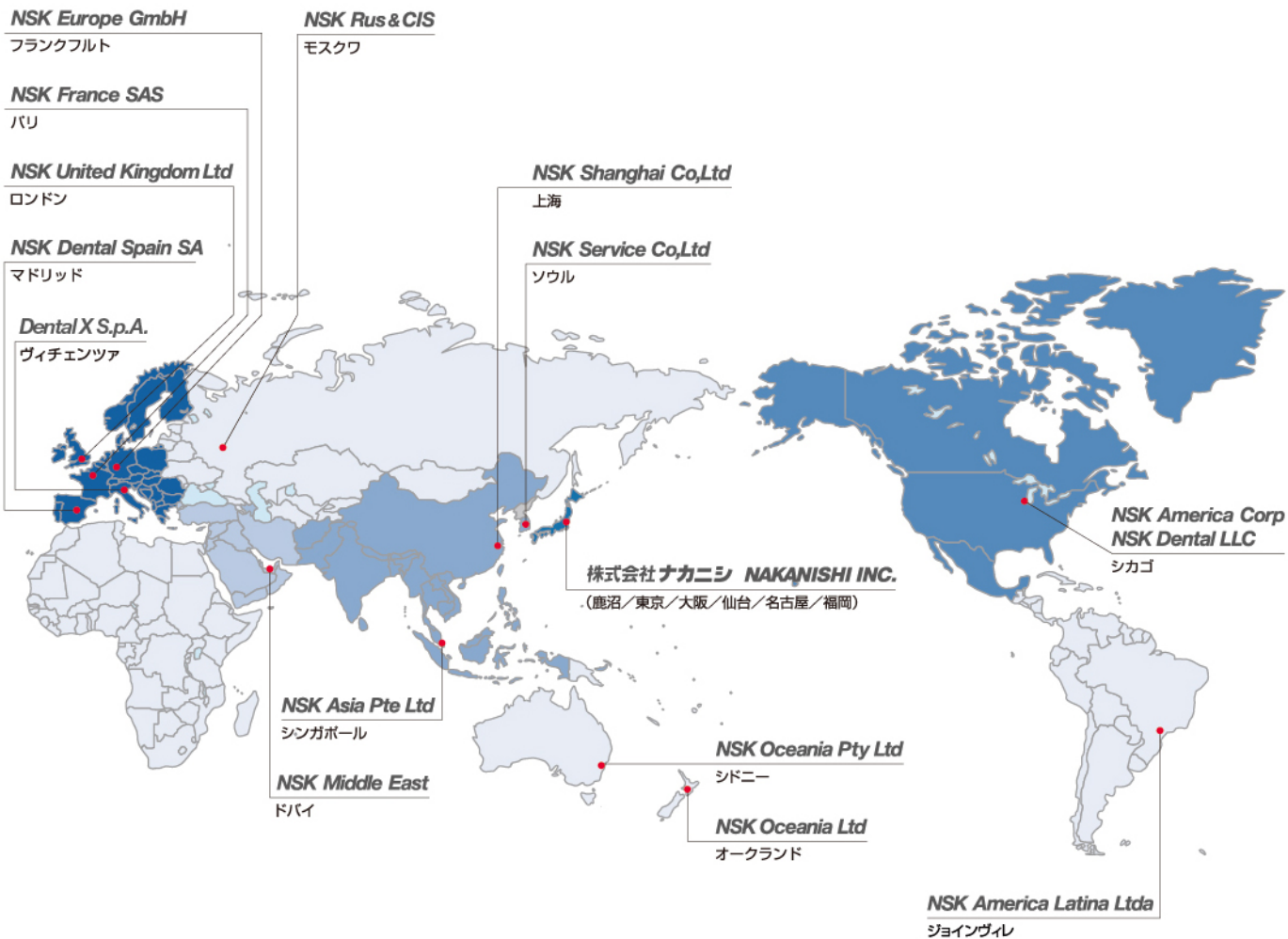
監 査 役 染 宮 守

監 査 役 澤 田 雄 二

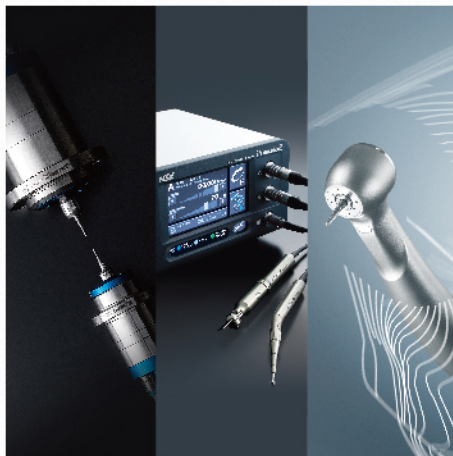
(注) 1. 取締役 野長瀬裕二は社外取締役であります。

2. 監査役 豊玉英樹、染宮守、澤田雄二は社外監査役  
であります。

# 世界に広がるネットワーク



- 事業年度** 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会** 毎年3月中
- 配当金受領株主確定日** 期末配当金 12月31日  
中間配当金 6月30日 ※中間配当の実施を取締役会で決議した場合
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 電話照会先** 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
- 単元株式数** 100株
- 株式取扱手数料** 単元未満株式買取手数料 …………… 無料
- 公告方法** 電子広告 <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- お知らせ**
- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
  - 未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
  - 「配当金計算書」について  
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。  
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
- ホームページアドレス** <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>



株式会社 **ナカニシ**

〒322-8666 栃木県鹿沼市下日向700  
TEL: 0289(64)3380 FAX: 0289(62)5636

このレポートは再生紙を使用しております。